

◎ 修订本 ◎

新编日语

周平 陈小芬 编著

 上海外语教育出版社
外教社 SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS
www.sflep.com

4



普通高等教育“十五”国家级规划教材

新编日语

周平 陈小芬 编著

 上海外语教育出版社
外教社 SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS

◎ 修订本 ◎

4

图书在版编目 (CIP) 数据

新编日语. 第4册 / 周平, 陈小芬编著. —修订本.

—上海: 上海外语教育出版社, 2011 (2012重印)

ISBN 978-7-5446-2401-5

I. ①新… II. ①周… ②陈… III. ①日语—教材 IV. ①H36

中国版本图书馆CIP数据核字 (2011) 第130301号

出版发行: **上海外语教育出版社**

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 应 允

印 刷: 常熟市华顺印刷有限公司

开 本: 890×1240 1/32 印张 15.5 字数 456千字

版 次: 2011年11月第1版 2012年2月第2次印刷

印 数: 10 000 册

书 号: ISBN 978-7-5446-2401-5 / H · 1106

定 价: 32.00 元

本版图书如有印装质量问题, 可向本社调换

01050000

新编日语 (4)

(修订本)

请进入上海外语教育出版社有声资源网站
(<http://audio.sflep.com>)下载本书MP3录音,
详情请参阅网站“新手上路”。

卡号: 111110000

验证码: e68k3w5f



本书所配录音版权属上海外语教育出版社, 未经上海外语教育出版社书面授权, 任何其他个人或组织均不得以任何形式将音频资源转载、复制、编辑或发布使用于其他任何场合。

《新编日语》修订本编写说明

光阴似箭，日月如梭。《新编日语》自上世纪九十年代初问世以来，已匆匆过去十数载。回首往事，颇感欣慰。承蒙诸方专家学者的肯定和广大师生的厚爱，《新编日语》得以多次再版，被广泛使用，为我国日语教学尽了绵薄之力。

随着改革开放步伐的前进，现代化建设蒸蒸日上，祖国面貌日新月异。世界全球化进程加快，国际交流与往来日益频繁，中日关系也越来越密切。纵观日语教育发展趋势，日语人才仍然大量需要，人们学习日语的愿望依旧十分迫切。时代的巨大变化和社会的强烈呼声要求外语教材必须顺应潮流，与时俱进。于是，《新编日语》的

修订本应运而生了。为了适应时代的需要，我们在这次修订中，对《新编日语》的部分内容作了适量的修改与补充。但从总体上说，多年来的教学实践的检验显示，《新编日语》的编写内容、编写原则及体例是符合日语教学的规律与要求的，在培养学生基础阶段扎实的日语知识和灵活的运用能力方面起到了良好的作用，取得了可喜的成果。因此，在这次修订中，我们依然保持了本书的编写特点。现列举如下：

一、本书是高等院校日语专业基础阶段教材第四册，供二年级下学期使用。本书参照教学大纲的要求，编入日语语音、文字、词汇、语法、句型、功能用语等方面的内容。题材以学校、家庭、社会为主，同时兼顾日本文化、风俗习惯等方面的内容。体裁除会话和短文之外，还有少量简短的童话故事及影视剧本等。

二、本书的编写原则以听说为主，读写为辅。是从听说入手，听说与读写并重。听说训练宜采用情景教学法，尽可能利用实物、图画等直观教具或设定动作和场面，使学生通过情景和形象进一步培养直接用外语思维的能力。读写训练应注重多读多写，要求朗读流利、理解正确、书面

表达通顺。

三、第四册共十八课，大体分为四个单元。内容安排大致如下：第一单元是第一课至第五课，内容为日本文化。第二单元是第六课至第十课，内容为日本社会。第三单元是第十一课至第十四课，内容为日语学习。第四单元是第十五课至第十八课，内容为中日友好。每课教学时间为十学时左右，教学中可根据每课各部分长短及难易程度作适当调整。每个单元教学结束后可进行一次单元复习和测验。

四、每课由本文、会话、应用文、单词、词语与表达、功能用语、练习七个部分构成。本文是每课的主题内容，供朗读练习和连贯叙述用。会话是根据本文展开的连贯性的对话，用于听说训练。应用文除了一部分介绍日本的自然和文化之外，大多数与每课主题内容相关而又独立成篇，题材广泛，目的是通过阅读和理解，提高学生的读写能力。单词是每课新出现的词语，按照本文、会话、应用文三部分的顺序排列。词语与表达是说明每课的本文、会话、应用文中出现的语言现象，包括词汇、语法、句型以及某些惯用语。功能用语只要求模仿，目的在于通过日积月

累进一步提高学生的口语交际能力。各课练习包括机械练习和活用练习，既可作为课堂教学的补充，又可作为课外作业。部分练习的形式和内容参考了日本日语能力考试及我国日语专业四级考试的要求。此外各单元后面有「学习之窗」，补充某些有关的日语知识。

五、本书后面附有单词索引，列入的单词共约一五二〇个（不包括部分专用名词和功能用语）。各课的单词释义限于该课中的词义或一般常用词义。单词后面依据词典标有声调符号，词典中没有的则按声调规律标注，仅供教学参考。本书的单词词性的略语如下：

(名)——名词	(代)——代词	(数)——数词	(形)——形容词	(形动)——形容动词
(动)——动词	(副)——副词	(接)——接续词	(连体)——连体词	(叹)——叹词
(组)——词组	(接头)——接头词	(接尾)——接尾词	(他)——他动词	(自)——自动词
(五)——五段动词	(二)——一段动词	(サ)——サ变动词	(力)——力变动词	
(专)——专用名词	(寒暄语)——寒暄语	(惯)——惯用语		

本书的编写主要参考了下列教材和资料：原上海外国语学院俞彭年先生主编《日语》、日本

早稻田大学语学教育研究所编《日本語教科书》、大阪外国语大学编《新日语》、日本文化厅编《生活日本語》、国际学友会日本語学校编《日本語读本》、日本海外技术者研修协会编《现代日本事情》、美国、加拿大十一所大学联合日本研究中心编《综合现代日语》、水谷信子著《综合日本語》、石森延男编著《新国语》、福岛正实著《二十一世纪故事》、名柄迪监修《为外国人编写的日本語例句、习题集》、砂川有里子等编著《日本語句型辞典》等。编写中考虑到教学进程安排的需要，在文字上略作删改，在此谨作说明，并致以谢意。

本书由上海外国语大学周平、陈小芬编著。周平担任主编，并且承担本文、会话、应用文、功能用语的编写。陈小芬承担单词、词语与表达、练习的编写。本书的编写在上世纪九十年代承蒙本校王宏教授和原日本籍专家窪田晋治先生给予热情指导和仔细审阅，原上海外国语学院、原上海对外贸易学院、原上海大学国际商业学院等院校的日语教师也提出了宝贵意见。这次修订中，上海外国语大学日语专业的教师以及原上海外国语大学日本籍专家北村令子先生和原福建泉州师范学院日本籍专家邑松通容先生又提出了许多有益的建议。在此谨向以上各位先生表示衷心感谢。

本书的编写先后得到上海外语教育出版社多位编辑的指导与帮助。本书的修订本属于教育部普通高等教育「十五」国家级规划教材，虽延后至今，但在出版社的支持之下终于与读者见面，我们作为编著者甚感高兴和鼓舞，并借此机会对出版社及编辑们为本书付出的辛劳和努力表示由衷的谢意。

由于水平有限和时间仓促，本书难免存在错误和缺点，敬请各位批评指正。

周 平 陈小芳

于二〇一一年十月

上海外国语大学

目 录

1 第一課 日本について

本文

会 話

応用文 日本人の名字

単 語

言葉と表現

一 必ずしも…ない

二 「と」表示「引言」

三 副詞「どうも」

四 それが

五 …とされている

六 動詞「参る」

七 「限り(では)」表示范围的限定

八 なぜかというところからだ

26 第二課 カラオケ

本文

会 話

応用文 日本のヒット曲

単 語

言葉と表現

一 副詞「極」

二 接尾詞「同士」

三 風(ふう)

練習

九 「とする」表示假定

十 ねばならぬ

ファンクション用語 ながさめる

- 四 接尾詞「放題」
 五 接頭詞「小」
 六 〃 〃 つつある
 七 受けがよい
 八 〃 を込める(を込めて)
 九 始まらない
 十 副助詞「きり」
 十一 副詞「知らず知らず」
 ファンクション用語 驚く

- 四 ところから
 五 〃 を問わず
 六 〃 に包まれる
 七 わけですから
 八 〃 〃 〃 ても
 九 もしかすると
 十 終助詞「ぞ」
 十一 〃 〃 てやる
 ファンクション用語 後悔

55 第三課 日本人とユーモア

- 本文
 会話
 応用文 まんじゅう恐い(落語)
 単語
 言葉と表現
 一 がち
 二 词语「勘違い」
 三 〃 が期待される

80 第四課 日本料理

- 本文
 会話
 応用文 自然食ブーム
 〃 「無農薬」を信じる消費者
 単語
 言葉と表現
 一 〃 に富む
 二 軒を並べる

105

第五課 着物

- 三 「として」構成的副詞
 - 四 …とは…のことだ
 - 五 「…に對して」表示對比关系
 - 六 慣用語「目がない」
 - 七 慣用語「うなぎ登り」
 - 八 (名詞)なし
 - 九 接尾詞「ごと」
 - 十 …かたわら
 - 十一 副詞「どうにも」
- ファンクション用語 謙遜
- 練習

本文
会話

応用文 男も女も金ピカ

——時ならぬゴールドラッシュ

単語

言葉と表現

一 …といった(名詞)

133

第六課 早く早く

- 二 …は…に限られる
 - 三 …くらいだ
 - 四 「と」表示確定条件
 - 五 …に合わせる
 - 六 词语「程度」
 - 七 文語助動詞「じ」
 - 八 「ほど」表示比例变化
 - 九 接尾詞「ずくめ」
 - 十 …を見せる
 - 十一 …と重なって
- ファンクション用語 意志
- 練習
- 学習の窓

——送り仮名の付け方に注意しよう

本文

会話

応用文 忙しい毎日

単語

言葉と表現

一 やいなや

二 接尾词「目」

三 それにしても

四 词语「先」

五 からといって…(否定)

六 副词「つい」

七 并列助词「に」表示并列、添加

八 お互い様

九 (た)ところで

ファンクション用語 助言

練習

155 第七課 本音と建前

本文

会話

応用文 日本人の人間関係

単語

言葉と表現

一 动词「増す」

178 第八課 ゴミ

本文

会話

応用文 地球の自然を守ろう

単語

言葉と表現

一 …臭い

二 …ようが(も)ない

三 接尾词「だらけ」

練習

ファンクション用語 申し出る

九 …まいとする

八 …(よ)うと、…(よ)うと

七 ふりをする

六 接頭词「無」「非」「不」

五 「から」表示脱离的场所

四 词语「この間」「和」「この前」

三 一向(に)…ない

二 …を抜きにして

201

第九課 環境を考える

- 四 慣用語「手を打つ」
 五 数字＋もの＋名詞
 六 ……ようにと
 七 动词＋だけ＋同一动词
 八 ……に関する
 九 动词连用形＋よい
 十 次第
 ファンクション用語 ことづける
 練習

- 本文
 会話
 応用文 富士山はほんとうにあるのか
 単語
 言葉と表現
 一 动词「求める」
 二 ……かねる／かねない
 三 一体となつて
 四 词语「例」

226

第十課 教育

- 五 まさか(副詞・名詞)
 六 「つかまる」「つかまえる」「和」とらえる」
 七 动词「しのぐ」
 八 思いをする
 九 助动词「う」「よう」表示推量
 十 用言未然形＋う(よう)十とは
 ファンクション用語 伝える
 練習

- 本文
 会話
 応用文 福沢諭吉
 単語
 言葉と表現
 一 ……にしても、……にしても
 二 ……というぐあい
 三 ……を余儀なくされる
 四 ……にかかわる
 五 动词「目指す」

254

第十一課 日本語の学習

本文

会話

応用文 一休さんの話

単語

言葉と表現

一 「直す」構成的复合动词

二 …にもかかわらず

六 并列助词「なり」

七 「とも」「表示」「当然」「一定」

八 感叹词「何を」

九 「…にして」構成的惯用语

十 いわば

十一 …にわたる(わたって)

十二 タルト型形容动词

ファンクション用語 比例

練習

学習の窓

—— 句子重音(プロミネンス)

281

第十二課 あいまい語について

本文

会話

応用文 頼む言い方と勧める言い方

単語

言葉と表現

一 一口に

三 副词「よほど」

四 …ときたら

五 …やつと(のこと)だ

六 …にかけては

七 どうせ…から(なら)

八 「…つもりだ」表示讲话者内心想法

九 「…ことから」表示推断的依据

十 なんと…(の)だろう

十一 …べからず

十二 助词「や」

ファンクション用語 例証

練習

305

第十三課 擬声語と擬態語

- 二 词语「きりがない」
 - 三 ……うえで
 - 四 ……に至っては
 - 五 动词「思いやる」
 - 六 词语「ためになる」
 - 七 「でも」与其他助词的重叠
 - 八 终助词「たまえ」
 - 九 词语「気」
 - 十 「あわせる」构成的复合词
 - 十一 接头词「ばか」
- フアンクション用語 概括
練習

本文
会 話
応用文 鶴の恩返し——テレビ放送
単 語
言葉と表現

一 日语拟声词和拟态词

336

第十四課 ことわざ

- 二 词语「様子」
 - 三 动词「はずす」
 - 四 副词「いっそ」
 - 五 形容词「ありがたい」
 - 六 ……と言うのなら
 - 七 どう…でも
 - 八 「あがる」构成的复合动词
 - 九 「ようにして」
 - 十 感叹词
- フアンクション用語 見積り
練習

本文
会 話
応用文 いろはガルト
単 語
言葉と表現

一 「用心」「注意する」「気をつける」
二 ……がある(いる)かと思えば、……もあ